

平成 20 年 9 月 16 日（火） 岐阜経済記者クラブ配付資料		
担当部署	担当者	電 話
（財）岐阜県産業経済振興センター	藤澤昌利	058-277-1087

工業高校生が地元企業で“技術と仕事”を学ぶこれまでにない長期のインターン・シップに参加しました(工業高校実践教育導入事業)

岐南工業高校・機械科の3年生1名が、7月から9月まで延べ20回にわたり、地元企業でこれまでにない長期の企業インターン・シップに参加し、一ランク上の技術・技能を身に付けるとともに、仕事への理解を深めました。

9月18日(木)にその最終回を迎えますので、取材をお願いします。

1 実 習 日

平成20年7月3日(木)～9月18日(木)の期間中、延べ20回
最終回(9月18日)の実習時間は 8:30～12:00 です

2 実習場所

早川精機工業 株式会社

所 在 地：岐阜市六畳大溝1-13-1

連 絡 先：058-276-7555

業務内容：金型部品・機械部品・工業用刃物・検査・測定用部品の製作等

受け入れ準備等がありますので、取材にお越しいただく場合は、事前に(財)岐阜県産業経済振興センター(担当：藤澤 058-277-1087)までご連絡下さい。

3 実 習 生

岐南工業高校 機械科に在籍する3年生 1名

<岐南工業高校>

所 在 地：岐阜市本荘3456-19

連 絡 先：058-271-3151

担 当：機械科 藤墳(ふじつか)教諭

4 実習内容

- ・ 授業中や夏休みの時間を使って、高度な技能を持つ企業人から機械操作等の指導を受け、機械加工に関する一ランク上の技術・技能を身に付けました。
- ・ 具体的には、旋盤、CAD、フライス盤、平面研削盤、円筒研削盤、ワイヤー放電加工など、別紙「実習日程表」に従って幅広く指導を受けました。

5 指 導 者

作業内容によって、早川精機工業(株)の職員9名が指導に当たりました。

6 実習の特長

- ・ 20日間にわたる長期の研修を通して、実社会における勤労観・職業観を養い、仕事への理解を深めました。

- ・ 県内の工業高校では、通常3日間のインターン・シップを行っています。また、過去に多治見工業高校で20日間の長期インターン・シップを行った例がありますが(日本版デュアルシステム推進事業,平成17、18年度に延べ7名が独立行政法人核融合科学研究所で経験) 今回のように企業人から集中的に指導を受けるのは、非常に珍しい試みです。
- ・ 今年度、同様の試みを大垣工業高校でも実施しています。(2名,8~11月)

7 実施主体

この事業は、岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県産業経済振興センターが経済産業省及び文部科学省の支援を受けて取り組む「工業高校と地元産業界とが連携した若手ものづくり人材育成事業」(工業高校実践教育導入事業)の一環として実施しています。

【案内図】



【実習の様子】



旋盤加工の準備



平面研削盤加工品の寸法測定

【実習日程表】

回	日 時	作業内容
1	7月3日 (木) 8:30 ~ 12:00	旋盤加工 (ゲージ1・2・3-2・3-3)
2	7月10日 (木) "	旋盤加工 (部品1・2)
3	7月15日 (火) 8:30 ~ 11:00	"
4	7月22日 (火) "	"
5	8月11日 (月) 8:30 ~ 12:00	C A D 製図 (ゲージ1・2・3)
6	8月12日 (火) "	"
7	8月13日 (水) "	フライス盤加工 (ゲージ3-1)
8	8月18日 (月) "	"
9	8月19日 (火) "	円筒研削盤加工 (ゲージ1・2・3-2・3-3)
10	8月22日 (金) "	"
11	8月23日 (土) "	平面研削盤加工 (ゲージ3-1)
12	8月25日 (月) "	"
13	8月26日 (火) "	ワイヤー放電加工 (ゲージ3-1)
14	8月27日 (水) "	"
15	8月28日 (木) "	検査 (ゲージ1・2・3)
16	8月29日 (金) "	検査・刻印 (ゲージ1・2・3)
17	9月9日 (火) 8:30 ~ 11:00	プロファイル加工 (金型パンチ)
18	9月11日 (木) 8:30 ~ 12:00	"
19	9月16日 (火) 8:30 ~ 11:00	放電加工 (打ち抜き金型 - 細穴)
20	9月18日 (木) 8:30 ~ 12:00	"